

家元・勅使河原茜をはじめ草月代表作家による

草月いけばな展[水のかたち 風のいろ]

2015年6月4日(木)～9日(火) 新宿高島屋 11階

いけばな草月流は、2015年6月4日(木)～9日(火)の6日間、新宿高島屋11階において草月いけばな展を開催します。今回の展覧会のテーマは「水のかたち 風のいろ」。家元をはじめ約210名の草月作家が「水と風」このふたつを本展のテーマとして、作品を展示いたします。

■新宿高島屋「草月いけばな展」概要

【名称】 草月いけばな展「水のかたち 風のいろ」

【展覧会期】 2015年6月4日(木)～9日(火)

前期:6月4日(木)～6日(土) / 後期:6月7日(日)～9日(火)

午前10時～午後8時 ※ご入場は閉場時間30分前まで

ただし5日(金)は午後8時30分閉場、6日(土)・9日(火)は午後6時閉場

【会場】 新宿高島屋11階 催会場

【入場料】 当日券800円(税込)、前売券700円(税込) ※15歳以下は無料



(2014年6月草月いけばな展 勅使河原茜 家元作品)

《草月流第四家元・勅使河原茜よりメッセージ》

いけばなに形を与えてはいけない

いけばなはその時代時代にその形をあらたに持つものである

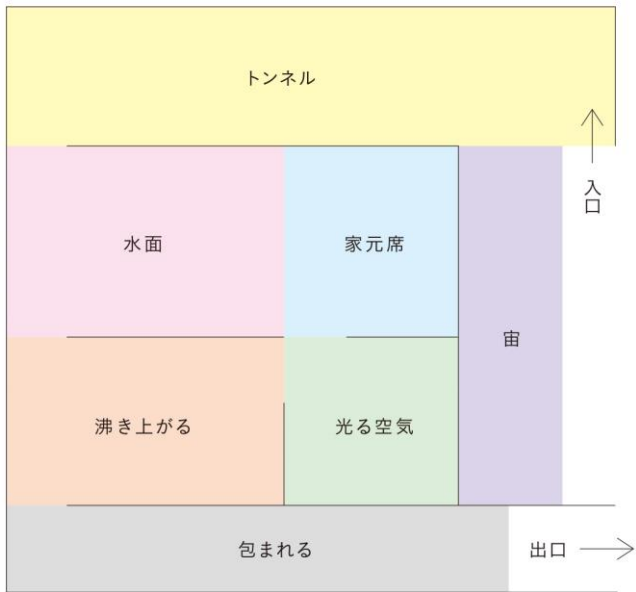
これは先代家元・勅使河原宏の言葉です。

いけばなというものを固定したものに考えない、いけばなはどんどん流動していくものだと言われました。そして、さらに私はこう言いたいと思います。いけばなはその時代時代を映しながら、いけ手一人ひとりがその形をあらたに持つものである、と。これまでも、そしてこれからも、かたちを持つことなく、あらゆる空間をどこまでも自由に巡り行くもの一水と風。

何ものにも囚われず変わり続けていくこのふたつを本展のテーマとして、私たち一人ひとりのあらたな花のかたちを追い求めたいと思います。

【会場エリア図】

空間—それは目に見えないけれど、身近に溢れていて、誰かが意識した時初めて生まれるもの。
本展では、様々な空間に花の居所を探してみました。



＜宙＞竹周りに宿る空間を捉える

＜トンネル＞閉ざされた空間、上から下へ降りる空間を捉える

＜水面＞足元にある静かな空間を捉える

＜光る空気＞光がつくる空間を捉える

＜沸き上がる＞床から天井へ沸き上がる空間を捉える

＜包まれる＞壁面に広がる空間を捉える

また、展覧会場では、いけばな界初のゆるキャラ®として誕生した、草月イメージキャラクター「いけるちゃん」が皆さまをお出迎えいたします！「ゆるキャラ®グランプリ2014」で1位に輝いた群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」も応援にかけつけます！

【いけるちゃん・ぐんまちゃん登場時間】

6月4日(木)

①10:00～10:30 ②13:00～13:30 ③18:00～18:30

6月5日(土)・6日(日)

①10:00～10:30 ②13:00～13:30 ③15:00～15:30



草月イメージキャラクター「いけるちゃん」
© 2013 Sogetsu Foundation



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」
許諾第 27-190088

◆家元・プロフィール

勅使河原茜(てしがはら あかね) 1960年生まれ。草月流第四家元。「自由な創造」を大切にする草月のリーダーとして、多様化する現代の空間にふさわしい新しいいけばなの可能性を追求する。能、ダンス、書などの他分野アーティストとのコラボレーションに積極的に取り組み、また、いけばなを通じて子どもたちの感性と自主性を育む「茜ジュニアクラス」を開講して指導に力を注ぐ。近年は舞台空間などにゼロから花をいけ、音楽や光とともに演出する「いけばな LIVE」を国内外各地で上演している。女子美術大学客員教授。



◆団体概要

【社名】一般財団法人草月会

【代表】理事長 勅使河原茜(草月流家元)

【所在地】〒107-8505 東京都港区赤坂7-2-21

【事業内容】いけばな教室や展覧会の開催を通していけばなの普及を行う。

いけばな指導の有資格者が加入する「草月指導連盟」の管理及び運営。

Sogetsu Press Release

＜本件に関するお問い合わせ先＞ 一般財団法人草月会 広報部 片山・横内・畑

TEL. 03-3408-1158 FAX. 03-3405-4947 E-mail. pr@sogetsu.or.jp